

# Global Design Seminar



コンピュータのための新しい表現方法の追求

**楽天（株）江木 聡志**

**楽天技術研究所**

人間の直感による認識の直接的な表現は、コンピュータの出現によって非常に重要な問題になりました。もしそのような表現が見つければ、プログラミングにより、コンピュータに非常に少ない労力で仕事をさせることができるからです。幾つもの表現の抽象化の発見により、プログラミング言語は、直接かつ形式的に表現できる直感の範囲を広げてきました。しかしながら、人間の考えをコンピュータ向けに翻訳して記述せねばならない場面は未だにあります。そのような場面を見つけ、自身の直感を分析し、その直接的な表現を見出すことにより、私は新しいプログラミング言語Egisonを作りました。

本講演では、その研究の経緯を話すことにより、プログラミングやプログラミング言語の研究の面白さを共有したいと考えています。

**11月28日(金)17:25 – 18:10**

工学部2号館3F 電気系会議室1AB (部屋番号:33A)

問合せ先：[pim@gcl.i.u-tokyo.ac.jp](mailto:pim@gcl.i.u-tokyo.ac.jp)